

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標の達成度	事業地住民の生活向上 コクチョー村とアンドックドルモイ村を結ぶ3.4kmの通年通行可能な農道が整備されて交通の便が向上し、農業を始めとする経済活動が容易になり生活環境が改善された。
(2) 事業内容	道路建設 5m幅ラテライト舗装道路および側溝3.4km、パイプカルバート5基、ボックスカルバート1基、大型車両進入防止ゲート2基、銘板2基が建設された。 住民向け道路維持管理セミナーの実施 コクチョー村およびアンドックドルモイ村の道路維持管理委員会にそれぞれ道路維持管理用機材を供与し、2012年4月26日および27日の2日間両村の道路維持管理委員会メンバーを対象に道路維持管理に関する講義および実技指導を内容とするセミナーを行った。
(3) 達成された成果	営農数 農道建設以前に24世帯が耕作を行っていたが建設後新たに24世帯が耕作を開始し、今後さらに7世帯が開始する意向を有している。 移転世帯数 農道建設を見越してコクチョー村で9世帯、アンドックドルモイ村で1世帯合計10世帯が既に移住していたが、新たにコクチョー村から5世帯、アンドックドルモイ村から3世帯合計8世帯が移住する意向を有している。 収入向上 聞き取り調査による農道完成前後の収入比較は以下のとおりである。(農家の収入は月別変動があるため前年同月との比較を行う) 2011年7月の1世帯当たりの収入 コクチョー村48,190ドル(83世帯の平均) アンドックドルモイ村46,730ドル(107世帯の平均) 2012年7月の1世帯当たりの収入 コクチョー村78,400ドル(出稼ぎ中を除いた78世帯の平均) アンドックドルモイ村76,410ドル(転出・出稼ぎ中を除いた92世帯の平均) 交通量 2012年7月23日(月曜日)午前6時より午後6時まで農道のコクチョー村側起点で村民の協力を得て交通量調査を実施した。

	調査の結果は下記のとおりである： 自転車 24 台（乗車人数 24 人） バイク 108 台（乗車人数 189 人） 牛車 111 台（乗車人数 121 人） トラクター 26 台（乗車人数 50 人） トラック・乗用車 9 台（乗車人数 50 人） 歩行者 74 人 区間別内訳：村内・村間交通 80%、郡内交通 16%、郡外交通 4% 注：交通量調査実施日は本来は学期中であるが手足口病の流行が発生し、拡散を防ぐため全国の小学校で夏休みを前倒しで実施したため休校日となっている。
(4) 持続発展性	農道のあるコクチョー村、アンドックドルモイ村それぞれに道路の維持管理に責任を持つ道路維持管理委員会が設置されている。 それぞれの道路維持管理委員会に対して道路維持管理に必要な機材とその保管庫を供与した上で、道路維持管理の責任の周知、技術的知識の獲得、実技能力の獲得のためセミナーを実施した。これにより小規模な道路の損傷は村人自身の力で修復できる状態となっている。 道路維持管理委員会の活動要領を定めるとともに豊かな大地のローカルスタッフがオブザーバーとして道路維持管理委員会に参画して道路維持管理の確実な実施を図る体制を整えた。 農民の手に負えない大規模な修復の必要が生じたときにはバットンバン州村落開発局（PDRD）が修復にあたることを書面で確認されている。今回建設された農道に接続する既存の道路はかつて著しく損傷していたが、今年の 5 月に PDRD によって修復されており、PDRD が道路を修復する能力を有することは予算的な面でも技術的な面でも実証されている。 豊かな大地は農道建設地近傍において今後も住民の支援活動を行う計画であり、団体としても常に道路の状態に注意を払い、必要に応じて農民へのアドバイス、PDRD への働きかけを行って道路が良い状態に保たれるようにする。